



佐賀県立佐賀工業高等学校 機械科

令和4年11月14日(月)に機械科3年生が溶解実習に挑みました。当日は佐賀鋳物株式会社様から熟練技能士2名の方を招き、作業前の安全教育や溶解実習の指導を行っていただきました。

当日は、約1500℃まで熱され溶けた鉄を前に、分厚い手袋やシールド付きのヘルメットなどの安全防具を身に付けていても、鉄の熱気が体に伝わります。型に流し込む時は、慎重にそして素早く作業することを心掛けて、安全に十分注意しながら作業を行いました。

本校の伝統ある溶解実習を通して、ものづくりの大変さと安全作業の大切さを体験することができました。

